

公 告

分任契約担当官代理
陸上自衛隊関西補給処
調達会計部契約課長 中山 章

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号	
4RGE1M500180		4RGU1CT0002 0001				MQ-K101019B	
品名 または 件名							
燃料貯蔵検査 ほか1件							
部品番号 または 規格							
航空タービン燃料 J e t A - 1 , 仕様書のとおり							
使用 器 材 名							
予定数量	単位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指定	検査	包装
50.00	EA						
納地または工事場所				引 渡 場 所			
関西処				関西処 補給部 燃料課			
搬 入 場 所				納 期 また は 工 期			
関西処 補給部 燃料課				令和7年3月31日 (月)			

上記項目を含む要求品目の内容については、品目等内訳書に記載する。

2 競争参加資格

次のいずれかであること

全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること

ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊 関西補給処 (宇治駐屯地) 調達会計部 契約課 契約班

ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsd/mae/madep/uji/nyusatsu/newpage2.htm>

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：実施しない

入札日時場所：令和6年4月23日 (火) 13時30分 調達会計部入札室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：単価 契約方式：一般競争

7 注意事項

(競争参加資格細部)

- 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- 全省庁統一資格において近畿地域の競争参加資格を有すること。
なお、入札に参加する場合は、資格審査結果通知書(写)を入札期日までに提出すること。(FAX可)
- 契約担当官等から指名停止の処置を受けている期間中の者でないこと。
- 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。

8 入札及び契約条件

- 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額(単価)に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格(落札単価×予定数量に消費税相当額を加えた金額)の100分の5に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額(落札単価×(予定数量-納入済数量)に消費税相当額を加えた金額)

の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

- (3) 応札者は落札決定後、契約書を官側と交わすものとする。
- (4) 適用する契約条項は、駐屯地用標準契約書の「役務請負契約条項」、「談合等の不正防止に関する特約条項」、「暴力団排除に関する特約条項」とする。

9 入札の無効

- (1) 第2項及び第7項に定める入札資格のない者の入札
- (2) 「暴力団排除に関する誓約事項」の内容に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合
- (3) 入札金額、入札者氏名が判明し難い入札
- (4) その他入札に関する条件に違反した入札

10 その他

- (1) 郵便入札の場合は、書留等の受け渡しを確認できる処置をして、入札期日前日17時（前日が土日祝日の場合はさらにそれらの前日の17時）までに関西補給処 調達会計部 契約課 契約第2班 担当者必着とする。郵便入札参加者は送付したことを確認できるものを手元に保管しておくこと。
※注意事項：郵便入札においては、送付する封筒に入札件名「〇月〇日〇時〇分入札 〇〇〇〇の件入札書在中」と明記すると共に、必ず発送の旨を事前に調達会計部契約課担当まで電話連絡すること。
- (2) 入札参加希望者は、入札書等を入札期日前日までに、HPより印刷又は調達会計部契約課担当より受領されたい。
- (3) 入札代理人の場合は、権限を委任したことを証明する委任状を提出すること。
- (4) 入札参加予定者は、必ず開札時刻の5分前までに入札室に集合されたい。
- (5) 再度入札を行う場合については、初度入札応札者へ別途連絡する。
- (6) 不明事項については、下記まで問い合わせられたい。

京都府宇治市五ヶ庄官有地

陸上自衛隊関西補給処（宇治駐屯地）

調達会計部契約課契約第2班 担当：上野 電話：0774-31-8121（代表） 内線 295

f a x : 0774-32-4580（直通）

契約課メールアドレス：fin-madep@inet.gsdf.mod.go.jp

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号		仕 様 書 番 号	
燃料貯蔵検査		MQ-K101019B	
		防衛大臣承認	年 月 日
		作 成	平成29年 4月10日
		変 更	令和 2年10月 5日
		作成部隊等名	関 西 補 給 処

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において貯蔵する燃料品質検査の役務について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001による。

1.2.1

品質検査

この仕様書に定める試験項目について燃料の抜取検査を実施し、その良否について総合的に評価・判定することをいう。

1.2.2

検査試料

品質検査のため、燃料の一部を抜き取ったものをいう。

1.2.3

内装容器

HQ-Z100009の試料個別容器（1Lブリキ缶）をいう。

1.2.4

外装容器

HQ-Z100009の試料運搬容器（9L収納用）をいう。

1.2.5

運搬容器

内装容器及び外装容器をいう。

1.3 検査対象燃料

検査対象燃料は、表1による。

表1－検査対象燃料

品名	注記
航空タービン燃料 Jet A-1	低析出点灯油型
航空タービン燃料 JP-4	広沸点範囲ガソリン形
軽油2号	JIS K 2204の2号のもの。

1.4 検査の呼び方

検査の呼び方は、仕様書の名称及び検査対象燃料の品名による。

例 燃料貯蔵検査，航空タービン燃料 J e t A - 1

1.5 引用文書等

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

J I S K 2 2 0 4	軽油
J I S K 2 2 4 9 - 1	原油及び石油製品－密度の求め方－第 1 部：振動法
J I S K 2 2 4 9 - 2	原油及び石油製品－密度の求め方－第 2 部：浮ひょう法
J I S K 2 2 4 9 - 3	原油及び石油製品－密度の求め方－第 3 部：ピクノメータ法
J I S K 2 2 4 9 - 4	原油及び石油製品－密度の求め方－第 4 部：密度・質量・容量換算表
J I S K 2 2 5 4	石油製品－蒸留試験方法
J I S K 2 2 5 8 - 1	原油及び石油製品－蒸気圧の求め方－第 1 部：リード法
J I S K 2 2 5 8 - 2	原油及び石油製品－蒸気圧の求め方－第 2 部：3 回拡張法
J I S K 2 2 6 1	石油製品－自動車ガソリン及び航空用燃料油－実在ガム試験方法－噴射蒸発法
J I S K 2 2 6 5 - 1	引火点の求め方－第 1 部：タグ密閉法
J I S K 2 2 6 5 - 3	引火点の求め方－第 3 部：ペンスキーマルテンス密閉法
J I S K 2 2 6 9	石油及び石油製品の流動点並びに石油製品曇り点試験方法
J I S K 2 2 7 0 - 1	石油及び石油製品－残留炭素分の求め方－第 1 部：コンラドソン法
J I S K 2 2 7 0 - 2	石油及び石油製品－残留炭素分の求め方－第 2 部：マイクロ法
J I S K 2 2 7 6	石油製品－航空用燃料油試験方法
J I S K 2 2 8 3	石油及び石油製品－動粘度試験方法及び粘度指数算出方法
J I S K 2 2 8 8	石油製品－軽油－目詰まり点試験方法
J I S K 2 5 1 3	石油製品－鋼板腐食試験方法
J I S K 2 5 4 1 - 1	石油及び石油製品－硫黄分試験方法 第 1 部：酸水素炎燃焼式ジメチルスルホナゾⅢ滴定法
J I S K 2 5 4 1 - 2	石油及び石油製品－硫黄分試験方法 第 2 部：微量電量滴定式酸化法
J I S K 2 5 4 1 - 6	石油及び石油製品－硫黄分試験方法－第 6 部：紫外蛍光法
J I S K 2 5 4 1 - 7	石油及び石油製品－硫黄分試験方法 第 7 部：波長分散蛍光 X 線法（検量線法）
J I S K 2 5 8 0	石油製品－色試験方法

b) 仕様書

GLT-CG-Z000001	陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
HQ-Z100009	燃料貯蔵検査用試料運搬容器

c) 法令等

揮発油等の品質の確保等に関する法律（昭和51年法律第88号）（以下，“品質確保法律”という。）

2 品質検査に関する要求

2.1 一般的要求事項

検査試料について，その品質の良否を総合的に評価・判定し，報告する。

2.2 検査施設

品質検査を実施する施設は，契約の相手方又は契約の相手方の委託を受けた第三者の検査施設であって，品質確保法律に規定する登録分析機関又は航空タービン燃料の検査実績を有する検査施設とする。

2.3 検査試料

検査試料の数量は，関西補給処が官給する燃料で，調達要領指定書によって指定する場合を除き，表2のとおりとし，検査試料が残った場合は契約の相手方において廃棄処分する。

表2－検査試料

品名	検査試料量
航空タービン燃料 J e t A - 1	4 L
航空タービン燃料 J P - 4	3 L
軽油 2 号	3 L

2.3.1 検査試料の受領

契約の相手方は，調達要領指定書によって指定する場合を除き，契約締結後，5日以内に官側の指定した場所で検査試料を受領する。

2.3.2 検査試料の運搬

契約の相手方は，検査試料を検査施設まで運搬する。その際，運搬容器については，官側から無償貸与を受ける。

2.4 検査項目等

検査項目・試験方法等は，表3による。

表3－検査項目等

品名	検査項目・試験方法等
航空タービン燃料 J e t A - 1	付表 1 による。
航空タービン燃料 J P - 4	付表 2 による。
軽油 2 号	付表 3 による。

3 品質保証

監督及び検査は，契約担当官等の定める監督・検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 事前提出書類

契約の相手方は，契約締結後速やかに，品質確保法律に規定する登録分析機関又は航空タービン燃料の検査実績を有する検査施設の証明（写し）2部を契約担当官等に提出する。

4.2 検査結果等提出

契約の相手方は、検査結果等を表4のとおり提出する。ただし、検査数値が規定内に収まらないときは、電話等の手段により関西補給処補給部燃料課へ即時に通報する。

表4－検査結果等提出

提出書類	提出先	部数	提出時期等
作業工程表（様式随意）	補給部燃料課	2	契約後速やかに
検査結果報告書（航空タービン燃料Jet A-1は付紙1様式、航空タービン燃料JP-4は付紙2様式、軽油2号は付紙3様式とする。）	補給部燃料課	2	検査試料受領後15日以内に、書留等の配達記録性のある輸送手段による。
	装備計画部需品課	1	
	契約担当官等	1	
無償貸付申請書（様式随意） （運搬容器無償貸付申請のため）	補給部燃料課	1	契約後速やかに
受領書（官側定型） （検査試料受領のため）		2	検査試料及び無償貸付運搬容器の引渡しを受けるとき
借受書及び受領書（官側定型） （運搬容器受領のため）		2	
返品書（官側定型） （運搬容器返納のため）		2	無償貸付を受けた運搬容器とともに

4.3 仕様書に関する疑義

契約の相手方は、この仕様書の内容について疑義を生じた場合は、契約担当官等の指示を受ける。

付表 1-検査項目等

(航空タービン燃料 J e t A-1)

番号	検査項目	規格	試験方法
1	外観	清澄	J I S K 2 2 7 6
2	色相	記録	J I S K 2 5 8 0
3	密度 (15℃, kg/m ³)	775.0~840.0	J I S K 2 2 4 9-1 又は-2
4	実在ガム (mg/100mL)	7.0以下	J I S K 2 2 6 1
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録
		10%留出温度 ℃	205.0以下
		50%留出温度 ℃	記録
		90%留出温度 ℃	記録
		終点 ℃	300.0以下
		残油量 容量%	1.5以下
		減失量 容量%	1.5以下
6	銅板腐食 (100℃, 2h)	1以下	J I S K 2 5 1 3
7	析出点 ℃	-47.0以下	J I S K 2 2 7 6
8	酸価 mg KOH/g	0.015以下	J I S K 2 2 7 6
9	微粒きょう雑物 mg/L	1.0以下	J I S K 2 2 7 6
10	導電率 pS/m	50~600	J I S K 2 2 7 6
11	引火点 ℃	40.0以上	J I S K 2 2 6 5-1
12	熱安定度	試験温度 ℃	260以上
		フィルター差圧 kPa	3.3以下
		管堆積度 (目視)	3未満で孔雀模様や異常色相堆積物なし

付表 2-検査項目等

(航空タービン燃料 J P - 4)

番号	検査項目	規格	試験方法	
1	外観	清澄透明で不溶解の水, 沈殿物及び浮遊物がない	目視	
2	色相	記録	J I S K 2 5 8 0	
3	密度 (15℃, g/cm ³)	0.751~0.802	J I S K 2 2 4 9 - 1, -2, -3又は-4	
4	実在ガム (mg/100mL)	7.0以下	J I S K 2 2 6 1	
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録	J I S K 2 2 5 4
		10%留出温度 ℃	記録	
		20%留出温度 ℃	100以上	
		50%留出温度 ℃	125以上	
		90%留出温度 ℃	記録	
		終点 ℃	270以下	
		残油量 容量%	1.5以下	
		減失量 容量%	1.5以下	
6	銅板腐食 (100℃, 2h)	1以下	J I S K 2 5 1 3	
7	析出点 ℃	-58以下	J I S K 2 2 7 6	
8	酸価 mg KOH/g	0.015以下	J I S K 2 2 7 6	
9	蒸気圧 (37.8℃) kPa	14~21	J I S K 2 2 5 8 - 1 又は-2	
10	水溶解度 (界面状態)	1b以下	J I S K 2 2 7 6	
11	微粒きょう雑物 mg/L	1.0以下	J I S K 2 2 7 6	
12	導電率 pS/m	150~600	J I S K 2 2 7 6	

付表 3—検査項目等

(軽油 2 号)

番号	検査項目	規格	試験方法
1	外観	清澄	目視
2	色相	記録	J I S K 2 5 8 0
3	密度 (1 5 °C, g / cm ³)	0 . 8 6 以下	J I S K 2 2 4 9 - 1 , - 2 , - 3 又は - 4
4	引火点 °C	5 0 以上	J I S K 2 2 6 5 - 3
5	蒸留性状 9 0 % 留出温度 °C	3 5 0 以下	J I S K 2 2 5 4
6	硫黄分 質量%	0 . 0 0 1 0 以下	J I S K 2 5 4 1 - 1 , - 2 , - 6 又は - 7
7	流動点 °C	- 7 . 5 以下	J I S K 2 2 6 9
8	目詰まり点 °C	- 5 以下	J I S K 2 2 8 8
9	1 0 % 残油の残留炭素分 質量%	0 . 1 以下	J I S K 2 2 7 0 - 1 又は - 2
1 0	動粘度 (3 0 °C) mm ² / s	2 . 5 以上	J I S K 2 2 8 3

検査結果報告書
(航空タービン燃料 Jet A-1)

試料 採取駐屯地		試料 採取年月日		受領 試料量		使用 試料量	
試料番号		製造年月日					

番号	検査項目		規格	試験結果	試験方法	部分合否
1	外観		清澄		JIS K 2276	
2	色相		記録		JIS K 2580	
3	密度 (15℃, kg/m ³)		775.0~840.0		JIS K 2249-1 又は-2	
4	実在ガム (mg/100mL)		7.0 以下		JIS K 2261	
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録		JIS K 2254	
		10%留出温度 ℃	205.0 以下			
		50%留出温度 ℃	記録			
		90%留出温度 ℃	記録			
		終点 ℃	300.0 以下			
		残油量 容量%	1.5 以下			
		減失量 容量%	1.5 以下			
6	銅板腐食 (100℃, 2h)		1 以下		JIS K 2513	
7	析出点 ℃		-47.0 以下		JIS K 2276	
8	酸価 mg KOH/g		0.015 以下		JIS K 2276	
9	微粒きょう雑物 mg/L		1.0 以下		JIS K 2276	
10	導電率 pS/m		50~600		JIS K 2276	
11	引火点 ℃		40.0 以上		JIS K 2265-1	
12	熱安 定度	試験温度 ℃	260 以上		JIS K 2276	
		フィルター差圧 kPa	3.3 以下			
		管堆積度 (目視)	3 未満で孔雀 模様や異常色 相堆積物なし			
総合 評価			検査実施日			
	1	使用上問題なし	事業者名 :	印		
2	使用を控える	代表者名 :				
			検査実施 担当者名 :	印		

検査結果報告書
(航空タービン燃料 J P - 4)

試料 採取駐屯地		試料 採取年月日		受領 試料量		使用 試料量	
試料番号		製造年月日					

番号	検査項目		規格	試験結果	試験方法	部分合否
1	外観		清澄透明で不溶解の水, 沈殿物及び浮遊物がない		目視	
2	色相		記録		JIS K 2580	
3	密度 (15℃, g/cm ³)		0.751~0.802		JIS K 2249-1, -2, -3 又は -4	
4	実在ガム (mg/100mL)		7.0 以下		JIS K 2261	
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録		JIS K 2254	
		10%留出温度 ℃	記録			
		20%留出温度 ℃	100 以上			
		50%留出温度 ℃	125 以上			
		90%留出温度 ℃	記録			
		終点 ℃	270 以下			
		残油量 容量%	1.5 以下			
		減失量 容量%	1.5 以下			
6	銅板腐食 (100℃, 2h)		1 以下		JIS K 2513	
7	析出点 ℃		-58 以下		JIS K 2276	
8	酸価 mg KOH/g		0.015 以下		JIS K 2276	
9	蒸気圧 (37.8℃) kPa		14~21		JIS K 2258-1 又は-2	
10	水溶解度 (界面状態)		1b 以下		JIS K 2276	
11	微粒きょう雑物 mg/L		1.0 以下		JIS K 2276	
12	導電率 pS/m		150~600		JIS K 2276	
総合 評価	1 使用上問題なし		検査実施日			
	2 使用を控える		事業者名: 代表者名: 検査実施 担当者名:			印 印

検査結果報告書

(軽油 2)

試料 採取駐屯地		試料 採取年月日		受領 試料量		使用 試料量	
試料番号		製造年月日					

番号	検査項目	規格	試験結果	試験方法	部分合否
1	外観	清澄		目視	
2	色相	記録		JIS K 2580	
3	密度 (15℃, g/cm ³)	0.86 以下		JIS K 2249-1, -2, -3 又は-4	
4	引火点 ℃	50 以上		JIS K 2265-3	
5	蒸留性状 90%留出温度 ℃	350 以下		JIS K 2254	
6	硫黄分 質量%	0.0010 以下		JIS K 2541-1, -2, -6 又は-7	
7	流動点 ℃	-7.5 以下		JIS K 2269	
8	目詰まり点 ℃	-5 以下		JIS K 2288	
9	10%残油の残留炭素分 質量%	0.1 以下		JIS K 2270-1, 又は-2	
10	動粘度 (30℃) mm ² /s	2.5 以上		JIS K 2283	
総合 評価	1 使用上問題なし 2 使用を控える	検査実施日			
		事業者名 : 代表者名 : 検査実施 担当者名 :			

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号		仕 様 書 番 号	
燃料貯蔵検査		MQ-K101019B	
		防衛大臣承認	年 月 日
		作 成	平成29年 4月10日
		変 更	令和 2年10月 5日
		作成部隊等名	関 西 補 給 処

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において貯蔵する燃料品質検査の役務について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001による。

1.2.1

品質検査

この仕様書に定める試験項目について燃料の抜取検査を実施し、その良否について総合的に評価・判定することをいう。

1.2.2

検査試料

品質検査のため、燃料の一部を抜き取ったものをいう。

1.2.3

内装容器

HQ-Z100009の試料個別容器（1Lブリキ缶）をいう。

1.2.4

外装容器

HQ-Z100009の試料運搬容器（9L収納用）をいう。

1.2.5

運搬容器

内装容器及び外装容器をいう。

1.3 検査対象燃料

検査対象燃料は、表1による。

表1－検査対象燃料

品名	注記
航空タービン燃料 Jet A-1	低析出点灯油型
航空タービン燃料 JP-4	広沸点範囲ガソリン形
軽油2号	JIS K 2204の2号のもの。

1.4 検査の呼び方

検査の呼び方は、仕様書の名称及び検査対象燃料の品名による。

例 燃料貯蔵検査，航空タービン燃料 J e t A - 1

1.5 引用文書等

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

J I S K 2 2 0 4	軽油
J I S K 2 2 4 9 - 1	原油及び石油製品－密度の求め方－第 1 部：振動法
J I S K 2 2 4 9 - 2	原油及び石油製品－密度の求め方－第 2 部：浮ひょう法
J I S K 2 2 4 9 - 3	原油及び石油製品－密度の求め方－第 3 部：ピクノメータ法
J I S K 2 2 4 9 - 4	原油及び石油製品－密度の求め方－第 4 部：密度・質量・容量換算表
J I S K 2 2 5 4	石油製品－蒸留試験方法
J I S K 2 2 5 8 - 1	原油及び石油製品－蒸気圧の求め方－第 1 部：リード法
J I S K 2 2 5 8 - 2	原油及び石油製品－蒸気圧の求め方－第 2 部：3 回拡張法
J I S K 2 2 6 1	石油製品－自動車ガソリン及び航空用燃料油－実在ガム試験方法－噴射蒸発法
J I S K 2 2 6 5 - 1	引火点の求め方－第 1 部：タグ密閉法
J I S K 2 2 6 5 - 3	引火点の求め方－第 3 部：ペンスキーマルテンス密閉法
J I S K 2 2 6 9	石油及び石油製品の流動点並びに石油製品曇り点試験方法
J I S K 2 2 7 0 - 1	石油及び石油製品－残留炭素分の求め方－第 1 部：コンラドソン法
J I S K 2 2 7 0 - 2	石油及び石油製品－残留炭素分の求め方－第 2 部：マイクロ法
J I S K 2 2 7 6	石油製品－航空用燃料油試験方法
J I S K 2 2 8 3	石油及び石油製品－動粘度試験方法及び粘度指数算出方法
J I S K 2 2 8 8	石油製品－軽油－目詰まり点試験方法
J I S K 2 5 1 3	石油製品－鋼板腐食試験方法
J I S K 2 5 4 1 - 1	石油及び石油製品－硫黄分試験方法 第 1 部：酸水素炎燃焼式ジメチルスルホナゾⅢ滴定法
J I S K 2 5 4 1 - 2	石油及び石油製品－硫黄分試験方法 第 2 部：微量電量滴定式酸化法
J I S K 2 5 4 1 - 6	石油及び石油製品－硫黄分試験方法－第 6 部：紫外蛍光法
J I S K 2 5 4 1 - 7	石油及び石油製品－硫黄分試験方法 第 7 部：波長分散蛍光 X 線法（検量線法）
J I S K 2 5 8 0	石油製品－色試験方法

b) 仕様書

GLT-CG-Z000001	陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
HQ-Z100009	燃料貯蔵検査用試料運搬容器

c) 法令等

揮発油等の品質の確保等に関する法律（昭和51年法律第88号）（以下，“品質確保法律”という。）

2 品質検査に関する要求

2.1 一般的要求事項

検査試料について，その品質の良否を総合的に評価・判定し，報告する。

2.2 検査施設

品質検査を実施する施設は，契約の相手方又は契約の相手方の委託を受けた第三者の検査施設であって，品質確保法律に規定する登録分析機関又は航空タービン燃料の検査実績を有する検査施設とする。

2.3 検査試料

検査試料の数量は，関西補給処が官給する燃料で，調達要領指定書によって指定する場合を除き，表2のとおりとし，検査試料が残った場合は契約の相手方において廃棄処分する。

表2－検査試料

品名	検査試料量
航空タービン燃料 J e t A - 1	4 L
航空タービン燃料 J P - 4	3 L
軽油 2 号	3 L

2.3.1 検査試料の受領

契約の相手方は，調達要領指定書によって指定する場合を除き，契約締結後，5日以内に官側の指定した場所で検査試料を受領する。

2.3.2 検査試料の運搬

契約の相手方は，検査試料を検査施設まで運搬する。その際，運搬容器については，官側から無償貸与を受ける。

2.4 検査項目等

検査項目・試験方法等は，表3による。

表3－検査項目等

品名	検査項目・試験方法等
航空タービン燃料 J e t A - 1	付表1による。
航空タービン燃料 J P - 4	付表2による。
軽油 2 号	付表3による。

3 品質保証

監督及び検査は，契約担当官等の定める監督・検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 事前提出書類

契約の相手方は，契約締結後速やかに，品質確保法律に規定する登録分析機関又は航空タービン燃料の検査実績を有する検査施設の証明（写し）2部を契約担当官等に提出する。

4.2 検査結果等提出

契約の相手方は、検査結果等を表4のとおり提出する。ただし、検査数値が規定内に収まらないときは、電話等の手段により関西補給処補給部燃料課へ即時に通報する。

表4－検査結果等提出

提出書類	提出先	部数	提出時期等
作業工程表（様式随意）	補給部燃料課	2	契約後速やかに
検査結果報告書（航空タービン燃料Jet A-1は付紙1様式，航空タービン燃料JP-4は付紙2様式，軽油2号は付紙3様式とする。）	補給部燃料課	2	検査試料受領後15日以内に，書留等の配達記録性のある輸送手段による。
	装備計画部需品課	1	
	契約担当官等	1	
無償貸付申請書（様式随意） （運搬容器無償貸付申請のため）	補給部燃料課	1	契約後速やかに
受領書（官側定型） （検査試料受領のため）		2	検査試料及び無償貸付運搬容器の引渡しを受けるとき
借受書及び受領書（官側定型） （運搬容器受領のため）		2	
返品書（官側定型） （運搬容器返納のため）		2	無償貸付を受けた運搬容器とともに

4.3 仕様書に関する疑義

契約の相手方は、この仕様書の内容について疑義を生じた場合は、契約担当官等の指示を受ける。

付表 1-検査項目等

(航空タービン燃料 J e t A-1)

番号	検査項目	規格	試験方法
1	外観	清澄	J I S K 2 2 7 6
2	色相	記録	J I S K 2 5 8 0
3	密度 (15℃, kg/m ³)	775.0~840.0	J I S K 2 2 4 9-1 又は-2
4	実在ガム (mg/100mL)	7.0以下	J I S K 2 2 6 1
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録
		10%留出温度 ℃	205.0以下
		50%留出温度 ℃	記録
		90%留出温度 ℃	記録
		終点 ℃	300.0以下
		残油量 容量%	1.5以下
		減失量 容量%	1.5以下
6	銅板腐食 (100℃, 2h)	1以下	J I S K 2 5 1 3
7	析出点 ℃	-47.0以下	J I S K 2 2 7 6
8	酸価 mg KOH/g	0.015以下	J I S K 2 2 7 6
9	微粒きょう雑物 mg/L	1.0以下	J I S K 2 2 7 6
10	導電率 pS/m	50~600	J I S K 2 2 7 6
11	引火点 ℃	40.0以上	J I S K 2 2 6 5-1
12	熱安定度	試験温度 ℃	260以上
		フィルター差圧 kPa	3.3以下
		管堆積度 (目視)	3未満で孔雀模様や異常色 相堆積物なし

付表 2-検査項目等

(航空タービン燃料 J P - 4)

番号	検査項目	規格	試験方法	
1	外観	清澄透明で不溶解の水, 沈殿物及び浮遊物がない	目視	
2	色相	記録	J I S K 2 5 8 0	
3	密度 (15℃, g/cm ³)	0.751~0.802	J I S K 2 2 4 9 - 1, -2, -3又は-4	
4	実在ガム (mg/100mL)	7.0以下	J I S K 2 2 6 1	
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録	J I S K 2 2 5 4
		10%留出温度 ℃	記録	
		20%留出温度 ℃	100以上	
		50%留出温度 ℃	125以上	
		90%留出温度 ℃	記録	
		終点 ℃	270以下	
		残油量 容量%	1.5以下	
		減失量 容量%	1.5以下	
6	銅板腐食 (100℃, 2h)	1以下	J I S K 2 5 1 3	
7	析出点 ℃	-58以下	J I S K 2 2 7 6	
8	酸価 mg KOH/g	0.015以下	J I S K 2 2 7 6	
9	蒸気圧 (37.8℃) kPa	14~21	J I S K 2 2 5 8 - 1 又は-2	
10	水溶解度 (界面状態)	1b以下	J I S K 2 2 7 6	
11	微粒きょう雑物 mg/L	1.0以下	J I S K 2 2 7 6	
12	導電率 pS/m	150~600	J I S K 2 2 7 6	

付表 3—検査項目等

(軽油 2 号)

番号	検査項目	規格	試験方法
1	外観	清澄	目視
2	色相	記録	J I S K 2 5 8 0
3	密度 (1 5 °C, g / cm ³)	0 . 8 6 以下	J I S K 2 2 4 9 - 1 , - 2 , - 3 又は - 4
4	引火点 °C	5 0 以上	J I S K 2 2 6 5 - 3
5	蒸留性状 9 0 % 留出温度 °C	3 5 0 以下	J I S K 2 2 5 4
6	硫黄分 質量%	0 . 0 0 1 0 以下	J I S K 2 5 4 1 - 1 , - 2 , - 6 又は - 7
7	流動点 °C	- 7 . 5 以下	J I S K 2 2 6 9
8	目詰まり点 °C	- 5 以下	J I S K 2 2 8 8
9	1 0 % 残油の残留炭素分 質量%	0 . 1 以下	J I S K 2 2 7 0 - 1 又は - 2
1 0	動粘度 (3 0 °C) mm ² / s	2 . 5 以上	J I S K 2 2 8 3

検査結果報告書
(航空タービン燃料 Jet A-1)

試料 採取駐屯地		試料 採取年月日		受領 試料量		使用 試料量	
試料番号		製造年月日					

番号	検査項目		規格	試験結果	試験方法	部分合否
1	外観		清澄		JIS K 2276	
2	色相		記録		JIS K 2580	
3	密度 (15℃, kg/m ³)		775.0~840.0		JIS K 2249-1 又は-2	
4	実在ガム (mg/100mL)		7.0 以下		JIS K 2261	
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録		JIS K 2254	
		10%留出温度 ℃	205.0 以下			
		50%留出温度 ℃	記録			
		90%留出温度 ℃	記録			
		終点 ℃	300.0 以下			
		残油量 容量%	1.5 以下			
		減失量 容量%	1.5 以下			
6	銅板腐食 (100℃, 2h)		1 以下		JIS K 2513	
7	析出点 ℃		-47.0 以下		JIS K 2276	
8	酸価 mg KOH/g		0.015 以下		JIS K 2276	
9	微粒きょう雑物 mg/L		1.0 以下		JIS K 2276	
10	導電率 pS/m		50~600		JIS K 2276	
11	引火点 ℃		40.0 以上		JIS K 2265-1	
12	熱安 定度	試験温度 ℃	260 以上		JIS K 2276	
		フィルター差圧 kPa	3.3 以下			
		管堆積度 (目視)	3 未満で孔雀 模様や異常色 相堆積物なし			
総合 評価			検査実施日			
	1	使用上問題なし	事業者名 :	印		
2	使用を控える	代表者名 :	印			
		検査実施 担当者名 :				

検査結果報告書
(航空タービン燃料 J P - 4)

試料 採取駐屯地		試料 採取年月日		受領 試料量		使用 試料量	
試料番号		製造年月日					

番号	検査項目		規格	試験結果	試験方法	部分合否
1	外観		清澄透明で不溶解の水, 沈殿物及び浮遊物がない		目視	
2	色相		記録		JIS K 2580	
3	密度 (15℃, g/cm ³)		0.751~0.802		JIS K 2249-1, -2, -3 又は -4	
4	実在ガム (mg/100mL)		7.0 以下		JIS K 2261	
5	蒸留性 状	初留点 ℃	記録		JIS K 2254	
		10%留出温度 ℃	記録			
		20%留出温度 ℃	100 以上			
		50%留出温度 ℃	125 以上			
		90%留出温度 ℃	記録			
		終点 ℃	270 以下			
		残油量 容量%	1.5 以下			
		減失量 容量%	1.5 以下			
6	銅板腐食 (100℃, 2h)		1 以下		JIS K 2513	
7	析出点 ℃		-58 以下		JIS K 2276	
8	酸価 mg KOH/g		0.015 以下		JIS K 2276	
9	蒸気圧 (37.8℃) kPa		14~21		JIS K 2258-1 又は-2	
10	水溶解度 (界面状態)		1b 以下		JIS K 2276	
11	微粒きょう雑物 mg/L		1.0 以下		JIS K 2276	
12	導電率 pS/m		150~600		JIS K 2276	
総合 評価	1 使用上問題なし		検査実施日			
	2 使用を控える		事業者名: 代表者名: 検査実施 担当者名:			印 印

検査結果報告書

(軽油 2)

試料 採取駐屯地		試料 採取年月日		受領 試料量		使用 試料量	
試料番号		製造年月日					

番号	検査項目	規格	試験結果	試験方法	部分合否
1	外観	清澄		目視	
2	色相	記録		JIS K 2580	
3	密度 (15℃, g/cm ³)	0.86 以下		JIS K 2249-1, -2, -3 又は-4	
4	引火点 ℃	50 以上		JIS K 2265-3	
5	蒸留性状 90% 留出温度 ℃	350 以下		JIS K 2254	
6	硫黄分 質量%	0.0010 以下		JIS K 2541-1, -2, -6 又は-7	
7	流動点 ℃	-7.5 以下		JIS K 2269	
8	目詰まり点 ℃	-5 以下		JIS K 2288	
9	10% 残油の残留炭素分 質量%	0.1 以下		JIS K 2270-1, 又は-2	
10	動粘度 (30℃) mm ² /s	2.5 以上		JIS K 2283	
総合 評価	1 使用上問題なし 2 使用を控える	検査実施日			
		事業者名 : 代表者名 : 検査実施 担当者名 :			

入 札 書

金額¥ 単価決定 (税抜)

品 名	規 格	単 位	予 定 数 量	単 価 (税 抜)	備 考
燃料貯蔵検査	航空タービン燃料JetA-1, 仕様書のとおり	個	50.00		
燃料貯蔵検査	航空タービン燃料JP-4, 仕 様書のとおり	個	1.00		
				合計(税抜)	
					ー以下余白ー
納 入 場 所	関西処 補給部 燃料課		納 期	契約日～令和7年3月31日	
入札(契約)保証金	免 除	入札(見積)書有効期間			

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条
 項等を承諾のうえ入札見積いたします。
 また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」
 に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

年 月 日

分任契約担当官
 陸上自衛隊関西補給処
 調達会計部長 山崎 雅文 殿

住 所
 会 社 名
 代 表 者 名
 代 表 者 連 絡 先
 担 当 者 名
 連 絡 先